



総研大ニューズレター

第93号 2016.2発行

●目次

【今月のトピックス】

平成27年賀詞交歓会

生命共生体進化学専攻オープンキャンパス

学融合セミナー

「リサーチ・アドミニストレーターの将来展望 -URAからUAへ-」

総務課

先導科学研究科

学融合推進センター

【イベント情報】

主なイベント予定

10月13日-2月16日

学融合レクチャー「科学と対話」

2月8日-10日

総研大アジア冬の学校（宇宙科学専攻）

2月15日-16日

総合教育科目「生命科学と社会Ⅰ」

2月15日-19日

NARIT-UST-SOKENDAI Radio Astronomy Winter School 2016

2月29日-3月3日

天文科学専攻 スプリングスクール（春の体験入学）

2月29日-3月4日

遺伝学専攻（遺伝研）体験入学 春休み定期コース

【今月のトピックス】

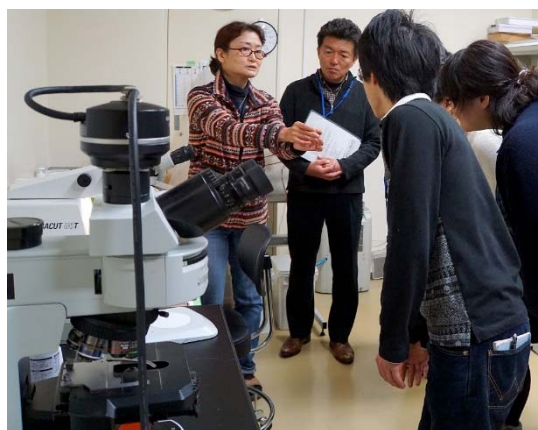
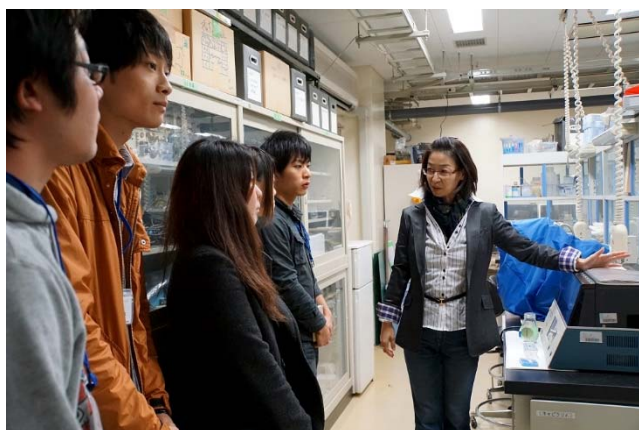
● 平成27年賀詞交歓会



平成28年1月4日（月）に、総合研究大学院大学平成28年賀詞交歓会が開催されました。初めに2階講堂にて、岡田学長から年頭の挨拶があり、現在の総研大を取り巻く状況や、第3期の初年度に向けた総研大改革についてお話しがありました。その後、1階食堂に場所を移し、参加者は終始和やかな雰囲気の中、旧年を振り返りつつ新しい年に向けて、相互に歓談を行いました。

【総務課】

● 生命共生体進化学専攻オープンキャンパス



生命共生体進化学専攻は、葉山キャンパスにおいて毎年2回オープンキャンパスを実施しており、1月8日（金）から9日（土）の2日間にわたり本年度2回目のオープンキャンパスを開催いたしました。当日は富士山を望めるほど天候にも恵まれて、11名の方々にご参加いただきました。

平田学長補佐による「総研大と全学事業の紹介」、佐々木専攻長による「生命共生体進化学専攻の概要説明」に続き、専攻5分野の研究内容紹介の後、ラボ見学ツアーでは各研究室を回り、直接教員から研究の説明を聞く機会を設けました。また、ポスター説明会・情報交換会では、教員や現役大学院生との懇談がもたれ、大学院での研究のことなどを和気藹々と歓談していました。

参加者からは「ラボ見学の際の先生方の説明が丁寧でわかりやすい」「全体の概要から、自分の興味がある分野まで十分に聞くことができ満足」「自分の興味のあることと関連した研究をされている先生や学生の方からアドバイスをうかがえ、大変参考になった」等の感想が聞かれ、大変好評をいただきました。

【プログラム概要】

1日目

- ・総研大と全学事業の紹介
- ・生命共生体進化学専攻の概要説明
- ・カリキュラム・入試に関する説明
- ・研究内容紹介
- ・ラボ見学ツアー
- ・ポスター説明 & 情報交換会

2日目

- ・ポスター説明 & 個別相談
- ・ラボ見学ツアー



【総務課】

● 学融合セミナー

「リサーチ・アドミニストレーターの将来展望 -URAからUAへ-」

2016年1月13日に、信州大学リサーチ・アドミニストレーションセンター長の杉原伸宏教授をお招きして、学融合セミナー「リサーチ・アドミニストレーターの将来展望 ～URAからUAへ～」を開催しました。

URAとはユニバーシティリサーチアドミニストレーターの略で、研究職でも事務職でもない、第3の職と言われています。その役割は、研究開発等に係る企画立案、企業等のニーズの把握、外部

資金の調達・管理、知財の管理・活用、アウトリーチ活動の強化など、実に多様です。URA 業務には、情報収集・分析能力、実装を前提とした戦略・戦術構築能力（企画力）、調整力、実行力が必要であると杉原先生はおっしゃいます。それだけ幅広く高度な能力が求められることから、URA 業界は人材不足のようです。ただ、最初からそのような能力を持った URA ばかりではないため、採用後は法律や知財などに関する座学をはじめ、調査・分析、企画立案などの OJT 教育なども行うそうです。セミナーでは、それだけ高い能力があれば民間などから引っ張りだこののではないかと、との意見もありましたが、現に信州大ではせっかく育てた能力の高い URA が引き抜かれてしまった例もあったと、苦笑しながらおっしゃっていた姿は印象的でした。

このように URA 人材が不足しているのは、日本における歴史が浅いことが理由の一つかもしれません。多くの大学における URA の整備は、2011 年度より開始された文科省の URA 整備事業がきっかけになっていると思われます。URA の役割は大学の方針に大きく左右されるようで、大学によりそのカラーは様々あるようです。歴史が浅いこともあってか、中には URA がうまく機能していないところもあるとのことでした。

そんな中、信州大は「地域資源等を活用した産学連携による国際科学イノベーション拠点整備事業」や「革新的イノベーション創出プログラム」、「地（知）の拠点整備事業」等、URA の企画・実施により、大型の競争的資金が採択されるなど、URA が大活躍されています。それらの実績から、大学内でも高い存在価値を示しているだけでなく、文科省からも高い評価を受けているそうです。

信州大は、まさに URA 整備事業の成功例であり、杉原先生はその URA 室を束ねている経験から、URA の現状から将来展望までをお話くださいました。杉原先生が考える URA の将来展望は、現状の教育、研究の支援だけでなく、ユニバーシティアドミニストレーター（UA）として、大学マネジメント要員になることだそうです。大変刺激のお話で、参加者からも多くの質問があり、盛会となりました。

なお、本セミナーは講義録を作成しております。ご興味ある方がいらっしゃいましたら講義録ができ次第お送りいたしますので、学融合推進センターまでご連絡ください。



【学融合推進センター 助教 塚原直樹】

【イベント情報】

●総研大の行事

2月

開催日	時間帯	イベント名称・開催場所	参考URL
10月13日(火)– 2月16日(火) 毎週火曜日	18:15–19:45	学融合レクチャー「科学と対話」 国立情報学研究所、日本科学未来館	https://www.soken.ac.jp/event/20151013/
8日(月)–10日 (水)		総研大アジア冬の学校 (宇宙科学専攻)	http://www.isas.jaxa.jp/sokendai/winter_school/indexJ.html
15日(月)–16日 (火)		総合教育科目「生命科学と社会Ⅰ」 葉山キャンパス	https://www.soken.ac.jp/event/seimeikagakutosyakai1/
15日(月)–19日 (金)		総研大アジア冬の学校 (NARIT–UST–GUAS Radio Astronomy Winter School 2016) Eastin Tan Hotel Chiang Mai	http://www.narit.or.th/en/index.php/raws2016
29日(月)–3月3 日(木)		天文科学専攻 スプリングスクール (春の体験入 学) 国立天文台三鷹キャンパス	http://guas-astronomy.jp/springs.html
29日(月)–3月4 日(金)		遺伝学専攻(遺伝研)体験入学 春休み定期コース 国立遺伝学研究所	http://www.nig.ac.jp/nig/ja/phd-program/taiken

3月

開催日	時間帯	イベント名称・開催場所	参考URL
5日(土)	13:00–16:30	高エネルギー加速器科学研究科 大学院説明会 日本教育会館 9F 第5会議室	http://kek.soken.ac.jp//sokendai/archives/5093/
13日(日)	13:00–17:30	第20回自然科学研究機構シンポジウム「生命の起 源と進化」地球から系外水惑星へ 一橋講堂、中会議室2、3、4	http://www.nins.jp/public_information/sympo20.php
24日(木)		平成27年度春季学位記授与式 葉山キャンパス	
25日(金)	11:00–	生命科学研究科 基礎生物学専攻 大学院説明会・オープンキャンパス 基礎生物学研究所	http://www.nibb.ac.jp/graduate/index.html

●基盤機関の行事

2月

開催日	時間帯	イベント名称・開催場所	参考URL
12月15日(火)– 2月7日(日)	9:30–16:30	第3・第4展示室特集展示「夷酋列像–蝦夷地イ メージをめぐる人・物・世界–」 国立歴史民俗博物館 第3・第4展示室 副室	http://www.rekihaku.ac.jp/exhibitions/special/index.html
5日(金)	10:30–17:10	統計科学専攻 学生研究発表会 統計数理研究所 セミナー室1	http://www.ism.ac.jp/senkou/program/H27_happyouprogram.pdf
5日(金)	16:30–17:30	分子科学研究所 第108回分子科学フォーラム 「生物活性分子の新しい世界」 岡崎コンファレンスセンター	https://www.ims.ac.jp/research/seminar/2016/01/07_3357.html
6日(土)	13:00–16:15	みんなく映画会「波伝谷に生きる人びと」 国立民族学博物館 講堂	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/fs/movies160206
6日(土)	13:30–17:00	第26回歴博映画の会「酒造技術の継承」 国立歴史民俗博物館 講堂	http://www.rekihaku.ac.jp/events/movie/index.html

6日(土)	15:00-18:00	公開共同研究会「放射線影響をめぐる「当事者性」に関する学際的研究」 国立民族学博物館 第6セミナー室	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/rm/iurp15jr178_01
7日(日)	10:00-16:00	公開共同研究会「放射線影響をめぐる「当事者性」に関する学際的研究」 国立民族学博物館 第4セミナー室	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/rm/iurp15jr178_01
7日(日)	14:30-15:30	みんなくウィークエンド・サロン—研究者と話そう「一神教の宗教、多神教の宗教」 国立民族学博物館 本館展示場(ヨーロッパ展示場→アフリカ展示場→西アジア展示場)	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/salon/413
10日(水)	18:30-20:00	【日文研・アイハウス連携フォーラム】 イタリア演劇から見た日本の伝統演劇 能、歌舞伎、オペラ、バレエ—「狂乱」ものを中心に— 国際文化会館 講堂	http://www.i-house.or.jp/programs/nichibunihj20160210/
11日(木・祝)– 12日(金)	10:00-18:00	国際ワークショップ「フォーラム型情報ミュージアムのシステム構築に向けて—オンライン協働環境作りのための理念と技術的側面の検討」 国立民族学博物館 第4セミナー室	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/rm/20160211-12
13日(土)	11:00-13:00	新展示関連ワークショップ「東南アジアの仮面と人形」 「ドキュメンタリー映画で知るマレーシアの影絵芝居の現在」 国立民族学博物館 第5セミナー室(本館2階)	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/workshop/ws_20160213-0228
13日(土)	14:00-17:00	学術潮流サロン「公共人類学×公共社会学—学問と社会のつながりを考える」 国立民族学博物館 第4セミナー室	http://www.minpaku.ac.jp/research/activity/news/rm/20160213
13日(土)	13:00-15:00	第386回歴博講演会「石碑の中に歴史をよむ」 国立歴史民俗博物館 講堂	http://www.rekihaku.ac.jp/events/lecture/index.html
14日(日)	11:00-13:00	新展示関連ワークショップ「東南アジアの仮面と人形」 「バリ島の影絵芝居：お話とワークショップ」 国立民族学博物館 第5セミナー室(本館2階)	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/workshop/ws_20160213-0228
14日(日)	14:30-15:30	みんなくウィークエンド・サロン—研究者と話そう「窓から「見ることができる」収蔵庫」 国立民族学博物館 本館展示場(ナビひろば)、 第1収蔵庫前のコーナー	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/salon/414
19日(金)	14:00-16:00	第297回日文研フォーラム「ロシア文学における日露戦争の記憶 —「日本」の表象を中心に—」 ハートピア京都 大会議室	http://events.nichibun.ac.jp/ja/
20日(土)	10:30-17:00	歴博映像フォーラム10「屋久島の森に眠る人々の記憶」 新宿明治安田生命ホール	http://www.rekihaku.ac.jp/events/lecture/index.html
20日(土)	11:00-13:00	新展示関連ワークショップ「東南アジアの仮面と人形」 「ジャワの影絵芝居：パフォーマンスとワークショップ」 国立民族学博物館 第5セミナー室(本館2階)	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/workshop/ws_20160213-0228
20日(土)	13:30-15:00	みんなくゼミナール「みんなくにタイ寺院ができるまで」 国立民族学博物館 講堂	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/seminar/453
21日(日)	11:00-13:00	新展示関連ワークショップ「東南アジアの仮面と人形」 「インドネシアの仮面舞踊：お話とワークショップ」 国立民族学博物館 第5セミナー室(本館2階)	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/workshop/ws_20160213-0228
21日(日)	14:30-15:30	みんなくウィークエンド・サロン—研究者と話そう「宗教の始原をさぐる—南部アフリカ聖霊教会の現在(いま)」 国立民族学博物館 本館展示場(ナビひろば)	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/salon/415
23日(火)–4月3日(日)	9:30-16:30	第3展示室 特集展示「和宮ゆかりの雛かざり」 国立歴史民俗博物館 第3展示室	http://www.rekihaku.ac.jp/exhibitions/special/index.html

24日(水)		特別展「夷酋列像—蝦夷地イメージをめぐる人・物・世界—」特別公開・内覧会 国立民族学博物館 特別展示館	http://www.minpaku.ac.jp/museum/exhibition/special/20160225ishu/index
25日(木)~5月10日(火)	10:00-17:00	特別展「夷酋列像—蝦夷地イメージをめぐる人・物・世界—」 国立民族学博物館 特別展示館	http://www.minpaku.ac.jp/museum/exhibition/special/20160225ishu/index
27日(土)	11:00-13:00	新展示関連ワークショップ「東南アジアの仮面と人形」「ラオスの自然から生まれるパフォーマンスとワークショップ」 国立民族学博物館 第5セミナー室(本館2階)	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/workshop/ws_20160213-0228
27日(土)	13:30-15:30	第203回くらしの植物苑観察会「くらしに息づく植物」 国立歴史民俗博物館 くらしの植物苑	
28日(日)	11:00-13:00	新展示関連ワークショップ「東南アジアの仮面と人形」「カンボジアの影絵芝居:お話とワークショップ」 国立民族学博物館 第5セミナー室(本館2階)	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/workshop/ws_20160213-0228
28日(日)	14:30-15:30	みんなくウィークエンド・サロン—研究者と話そう「人魚のミイラ—驚異と怪異の接点」 国立民族学博物館 本館展示場(ナビひろば)	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/salon/416

3月

開催日	時間帯	イベント名称・開催場所	参考URL
6日(日)	14:30-15:30	みんなくウィークエンド・サロン—研究者と話そう「夷酋列像をめぐる、人、物、世界」 国立民族学博物館 特別展示館	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/salon/417
8日(火)~5月8日(日)	9:30-17:00	企画展示「万年筆の生活誌—筆記の近代—」 国立歴史民俗博物館 企画展示室A・B	http://www.rekihaku.ac.jp/exhibitions/project/index.html
11日(金)~13日(日)		国際シンポジウム「無形文化遺産の継承における『オーセンティックな変更・変容』」 国立民族学博物館 第4セミナー室	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/corp/20160311-13
12日(土)	13:00-15:00	第387回歴博講演会「博物館とデジタル資料」 国立歴史民俗博物館	http://www.rekihaku.ac.jp/events/lecture/index.html
17日(木)		新構築展示「中央北アジア新展示・アイヌの文化新展示」リニューアルオープン 国立民族学博物館	
19日(土)	13:30-15:00	みんなくゼミナール「『夷酋列像』の首長たちがまとう衣装」 国立民族学博物館 講堂	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/seminar/454
20日(日)	13:30-16:00	みんなく映画会 みんなくワールドシネマ「サンドラの週末」 国立民族学博物館 講堂	
25日(金)	18:30-20:45	公開講演会「ワールドアートの最前線—アイヌの文様とエチオピアの響き」 オーバルホール	
26日(土)	13:30-15:30	第204回くらしの植物苑観察会「桜から考える歴史」 国立歴史民俗博物館 くらしの植物苑	
27日(日)	14:30-15:30	みんなくウィークエンド・サロン—研究者と話そう「ソースコミュニティと共に行う博物館資料の熟覧調査」 国立民族学博物館 本館展示場(ナビひろば)	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/salon/418

【受賞】

○物理科学研究科 機能分子科学専攻 小杉信博 教授
日本化学会 「第 68 回日本化学会賞」 受賞

○物理科学研究科 天文科学専攻 末松芳法 准教授
JAXA宇宙科学研究所 「第 2 回宇宙科学研究所賞」 受賞

○生命科学研究科 基礎生物学専攻 山本正幸 教授
朝日新聞文化財団 「朝日賞」 受賞

【編集後記】

年度末が近づいて来ています。今年度中に仕上げなければならない仕事に追われるなか、次年度の事業や予算のことも考えなければならないなど、皆様忙しくしていることと思いますが、頑張って乗り切りましょう！

さて、最近マイクロソフト オフィス スペシャリスト (MOS) の Excel エキスパートを取得しました。夜にコツコツと勉強していたのですが、よく業務に使う Excel には、まだまだ便利な機能があるのだなあと再確認しました。もし興味がありましたら、とりあえず「ピボットテーブル」「統合 (ブックの統合も)」「条件付き書式」は調べてみてください。使いこなせたら、集計作業や解析をすることが多い方は色々と楽になると思います。また、さらに興味がありましたら「マクロ」「VBE」にも手を出してみることをお薦めします。業務はできるだけ効率化を図りたいものですね。

広報社会連携室 Y. H



最近の発見：図書館棟 畳コーナー

○広報社会連携室では、総研大の研究成果をメディアを通じて広く社会に発信しています。特に、総研大在学生在が筆頭著者として研究論文を出版する際、プレスリリースを行う場合は、総研大と所属専攻 (基盤機関) との共同プレスリリースを行っておりますので、是非総研大広報社会連携室までご連絡ください。

○各専攻の学生・担当教員の「メディア出演」、「受賞・表彰」および「地域社会と連携・密着したアウトリーチ活動等の社会連携・貢献活動」についてニューズレター、ウェブ掲載等により発信しておりますので、各種情報は是非お寄せください。

○研究論文を投稿する場合や、メディア等に出演される場合は、「総合研究大学院大学」と表記いただきますよう、総研大の知名度向上にご協力をお願いいたします。

発行 2016 年 2 月 3 日
編集



国立大学法人
総合研究大学院大学
SOKENDAI (THE GRADUATE UNIVERSITY FOR ADVANCED STUDIES)

神奈川県三浦郡葉山町 (湘南国際村)

広報社会連携室

TEL 046-858-1590 / FAX 046-858-1632

Email kouhou1(at)ml.soken.ac.jp

※(at)は@に変換してください。

©2016SOKENDAI